

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 稲城市立稲城第四小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒206-0811
東京都稲城市押立1250番地

E-mail inagi4e@educet.plala.or.jp

Website <http://academic1.plala.or.jp/ine4e/00.coment/>

児童生徒数 男子282名 女子257名 合計539名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（地域）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

- 第1学年の生活科「ふゆをたのしもう」では、地域の方から昔遊びを教えてください。伝統的な遊びに触れながら、地域の高齢者の方々とも交流をし、地域とのつながりが深まった。
- 第2学年の生活科「まちをはっけん大はっけん」では、自分たちの住む町がどんな町なのか探検し、地域の方との体験やインタビューを通して気付いたことを発表し、自分自身と地域とのつながりが深まった。
- 第3学年の総合的な学習の時間「わたしたちのすてきな人」では、町にいるすてきな人について知り、自分たちもすてきな人となることができることを考え、学校の清掃活動などを行ったことで、地域の一員としての自覚が高まった。
- 第4学年では、総合的な学習の時間において、高齢者の方々に楽しく召し上がっていただける給食のメニューを考え、学校にお招きし交流をし、高齢者への敬愛の気持ちを育むことができた。また、地域に伝わる郷土芸能を知り、「いなぎ太鼓」について学び、演奏会を開いたことで、自分たちが伝統を継承していくとする気持ちを育むことができた。
- 第5学年、第6学年では、総合的な学習の時間や社会科の授業において、東京農工大学の教授と学生の方々と環境について学び、持続可能な社会について考えを深めた。
- 第6学年では、総合的な学習の時間に日本在住の外国の方々と交流する会を設け、国際理解教育を実施し、異文化理解を深めた。
- 学校では防災教育の充実に向けて、保護者と児童で帰宅困難の場合に役立つ「子ども防災自助パック」を準備し、学校で備蓄している。
- 児童会 運営委員会がユニセフ募金活動を実施し、ユニセフ協会へ募金をした。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（運営委員会として実施）